

Course number		U-LAS22 20004 SO48					
Course title (and course title in English)		フランス語II B F2151 Intermediate French B		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor, MORITA TAKAHIRO	
Group		Languages		Field(Classification)			
Language of instruction		Japanese and French		Old group		Group C	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2025・Second semester	
Days and periods		Mon.2		Target year		2nd year students or above	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
<p>1年半のフランス語学習を終えた学生が、実際にフランス語を使って自ら発信することを目的とした中級フランス語の授業である。「辞書さえあればそれなりに読める」状態から、「辞書を使えば口頭でも表現できる・聞いても分かる」ことを目指す。</p> <p>具体的には、個人またはグループでフランス語による発表をしてもらう。ひとまず「発表を行う」としているが、PowerPointを使った単なるプレゼンにとどまるものではなく、履修者の意欲に応じてフランス語を使って映像作品を作成する、芝居をするといったアイデアも歓迎する。過去にこの授業では、フランス人に対して京都を紹介したり日本文化を発信する動画を作成してきており、これに続く内容を作成できることが望ましい。</p>							
[Course objectives]							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語は音声を通して伝達したり理解したりするものだという考え方が身につく。 ・ 一定サイズのまとまりのある内容をフランス語で発信することができる。 							
[Course schedule and contents]							
<p>以下の計画はあくまで予定であり、具体的な授業内容は実際の履修者の人数やレベル、ニーズ、IIAとの重複者の人数に応じて変動する可能性がある。基本的には、授業内は自分たちの作品準備の過程で生じた問題を解決し、発音・聴解面のトレーニングをする場であり、主たる作業は各々が協力して授業以外の場で行うことが求められる。</p> <p>1. テーマ決定・作業手順の決定、音声学の基礎的知識 2~3. 簡単な作文と音声での表現 4~7. ニュース等を用いた聴解、シャドウイングおよび発表原稿の作成 8~14. 原稿の添削と口頭練習および発表 15. フィードバック</p> <p>(2020年9月13日修正)</p> <p>授業のオンライン化に伴い、発表資料の作成および練習を中心とした内容とする。具体的には、月曜(本来の授業日)と金曜(課題提出日)を軸とし、オンデマンドでの短めの講義、課題提出、オンラインでのフィードバックを1~2週のサイクルで回していく予定である。</p> <p>月曜：オンライン&課題の提示 金曜日：課題締切</p>							
<div style="text-align: right;">Continue to フランス語II B F2151(2)</div>							

フランス語II B F2151(2)

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

平常点で評価する．授業参加50% (発表準備の進捗状況，授業内活動の取り組み，グループに対する貢献度)，最終作品50%(グループに共通の評価)．

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業は問題解決の場であり，実際に作業を進める場は個人でありグループでの活動だと理解してください．テーマを決めて，自分でフランス語の資料も含めて調査し，自分のフランス語で表現するには自主的に取り組む必要があります．

[Other information (office hours, etc.)]

初級～中級の学習者であっても実践は十分に可能です．勉強したからには少しは使ってみたい，フランス語を使って何かやってみたいという意欲のある学生を歓迎します．

[Essential courses]